



RAZER OROCHI V2

マスターガイド

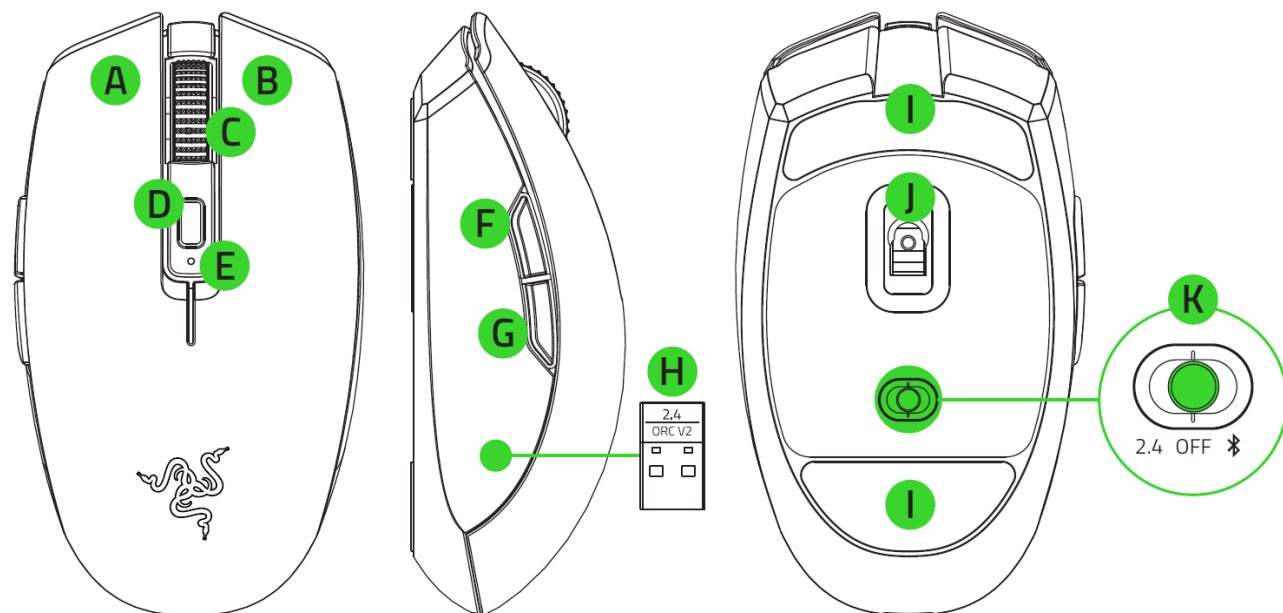
コンパクトで超軽量のワイヤレスゲーミングマウス Razer Orochi V2 は、長時間のバッテリー持続時間を誇り、他に類を見ないパフォーマンスを発揮します。アップグレードしたセンサーとスイッチで歯切れの良いコントロール性能を備え、どこでもゲームプレイするのに完璧なパートナーです。

目次

1. パッケージ内容 / 必要なものパッケージ内容.....	3
2. 保証付き.....	5
3. 技術的な仕様.....	6
4. はじめに.....	7
5. RAZER OROCHI V2 の設定.....	12
6. 使用上の注意とメンテナンス.....	28
7. 法的権利.....	30

1. パッケージ内容 / 必要なものパッケージ内容

▪ Razer Orochi V2



A. 左マウスボタン

B. 右マウスボタン

C. スクロールホイール

D. DPI サイクルボタン

E. ステータスインジケータ

F. マウスボタン 5

G. マウスボタン 4

H. ワイヤレス USB ドングル

I. Ultraslick マウスソール

J. 18K DPI の 5G 高解像度オプティカルセンサー

K. スライダースイッチ

- Razer™ HyperSpeed Wireless (2.4 GHz) モード

- 電源オフモード

- Bluetooth モード

- 単 3 電池 x 1 本

- 重要な製品情報ガイド

! DPI ステージは 400、800、1600 (デフォルト)、3200、6400 です。DPI ステージは Razer Synapse でカスタマイズ可能です。

必要なもの

製品要件

- USB-A ポートまたは Bluetooth 5.1 接続
- 1.5V 単 3 電池 x 1 本*

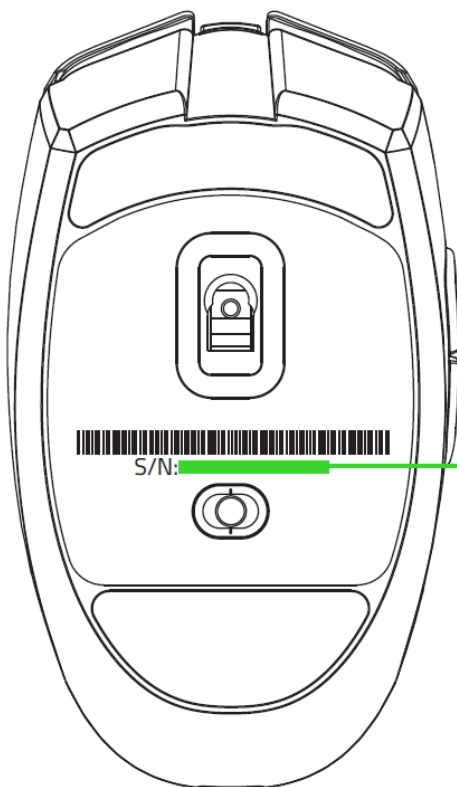
RAZER SYNAPSE 動作要件

- Windows® 7 64 ビット (以降)
- インターネット接続 (ソフトウェアインストール用)

** 単 4 電池にも対応しています(付属していません)。*

2. 保証付き

お手元の素晴らしい製品は限定 2 年の保証付きです。こちらに登録して本製品をさらに活用し、Razer の特典を手に入れましょう: razerid.razer.com



ご使用の製品のシリアル番号は、こちらでご確認いただけます。

質問があれば、Razer サポートチーム support.razer.com にお問い合わせください

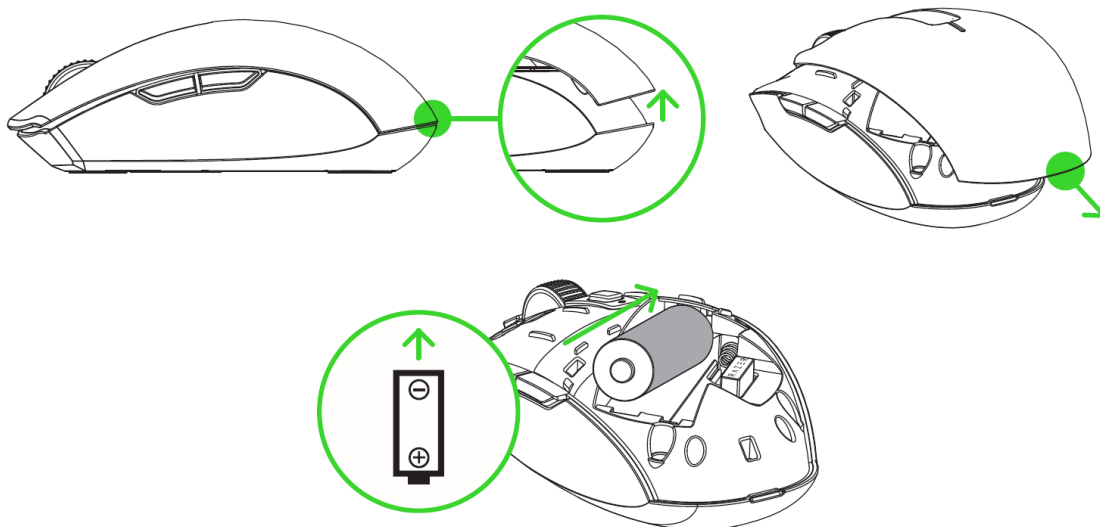
3. 技術的な仕様

- 解像精度 99.4% の 18,000 DPI 5G オプティカルセンサー
- 最大 450 インチ/秒 (IPS) / 40 G の加速度
- 単ードングルでデュアルデバイス動作をサポートする Razer HyperSpeed Wireless 技術
- デュアルモードワイヤレス (2.4GHz および Bluetooth Low Energy (BLE))
- 個別プログラムが可能な 6 個のボタン
- 耐クリック回数 6,000 万回の第 2 世代 Razer™ メカニカルマウススイッチ
- 左右対称の右利き用デザイン
- ゲーミンググレードのタクタイルスクロールホイール
- 生成りの PTFE マウスソール
- 単 3 / 単 4 電池スロット (どちらか 1 本)
- クイック DPI 調節機能 (デフォルトのステージ: 400/800/1600/3200/6400)
- 内蔵 DPI とキーマップストレージ
- Razer Synapse 3 対応

4. はじめに

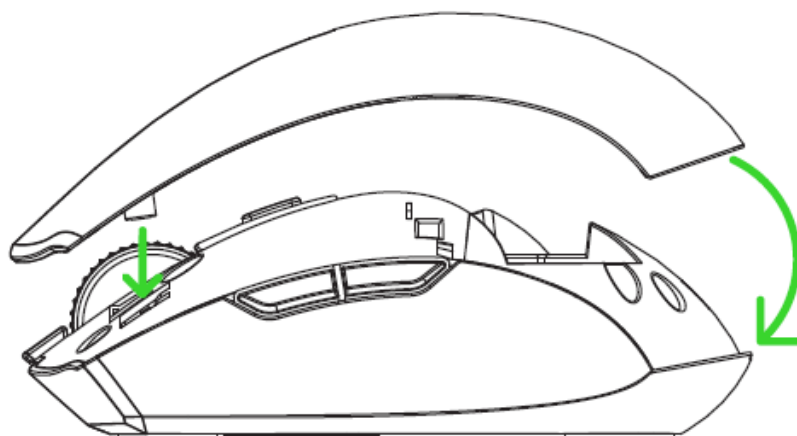
電池の取り付け

1. マウスの上面カバーを外し、電池収納部の表示にしたがって単 3 電池を挿入します。



注意: 同梱の単 3 電池は再充電できません。単 3 電池と単 4 電池を同時に使用しないでください。マウスの使用に必要な電池は 1 本のみです。電池は、お住まいの地域の環境法に従って処分してください。安全のため、リチウムまたはアルカリ電池のみを使用してください。

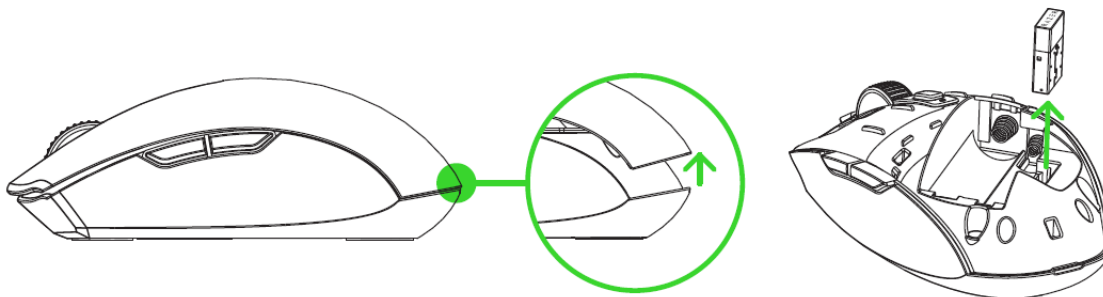
2. 上面カバーをマウスに再び取り付けて、確実に閉まっていることを確認してください。



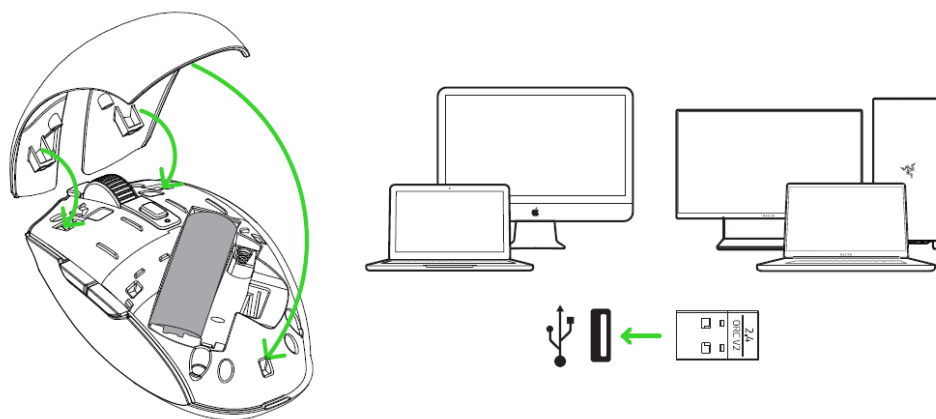
マウスの接続方法

A. RAZER™ HYPER SPEED WIRELESS (2.4 GHz)モードの場合

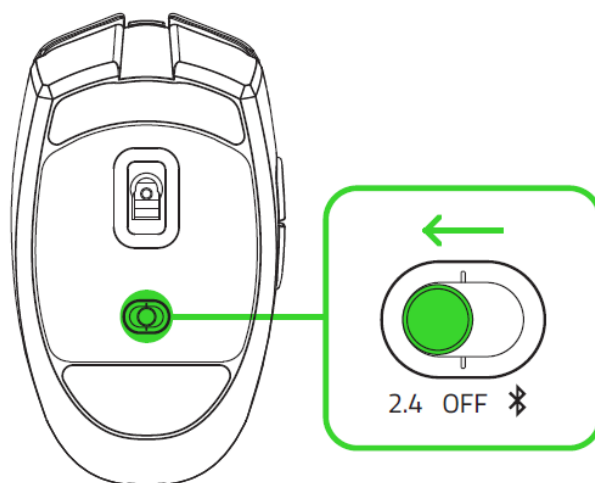
1. マウスの上面カバーを取り外し、ワイヤレス USB ドングルを取り出します。



2. 上面カバーを閉じ、ワイヤレス USB ドングルを PC の USB ポートに差し込みます。



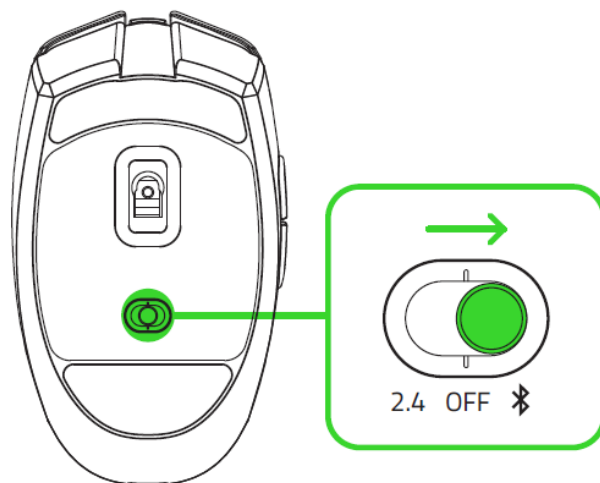
3. スライダースイッチを押して Razer™ HyperSpeed Wireless (2.4 GHz)モードにします。接続すると、ステータスインジケータが短時間緑色に点灯します。



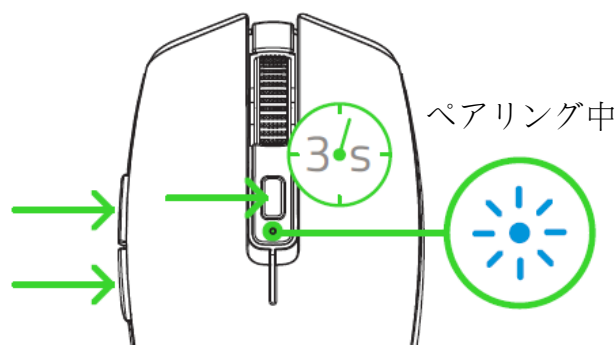
これで、Razer Orochi V2 は無線モードで使えるようになりました。

B. BLUETOOTH モードの場合

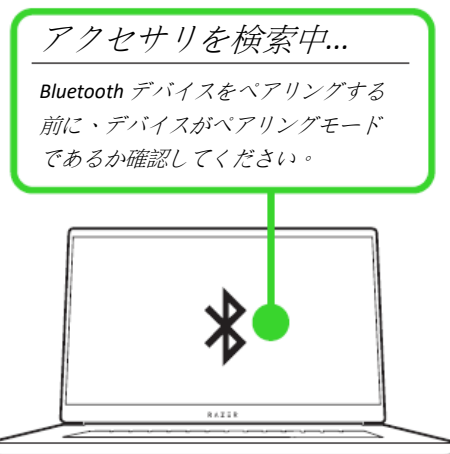
1. スライダースイッチを押して Bluetooth モード(✱)に切り替えます。



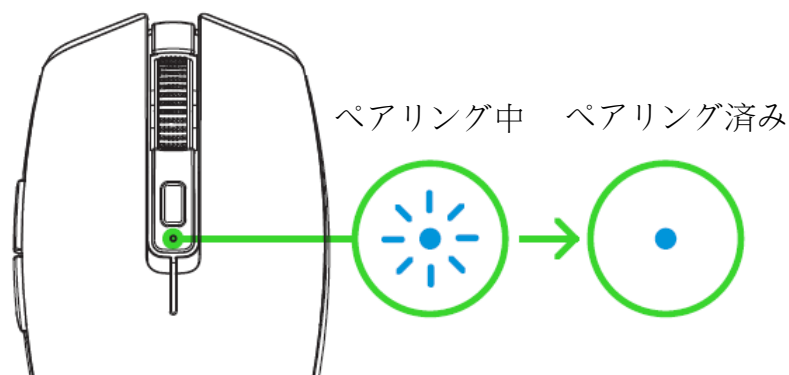
2. 2つのサイドボタンと DPI サイクルボタンを同時に 3 秒間押し続けてペアリングモードを起動します。デバイスがペアリングモードになると、ステータスインジケータが 2 回ずつ繰り返し点滅します。



3. デバイスで Bluetooth を有効にして、検出されたデバイスのリストから「Razer Orochi V2」を選択します。



4. マウスとデバイス間のペアリングが完了するまで待ちます。ペアリングが成立すると、ステータスインジケータが短時間青色に点灯します。

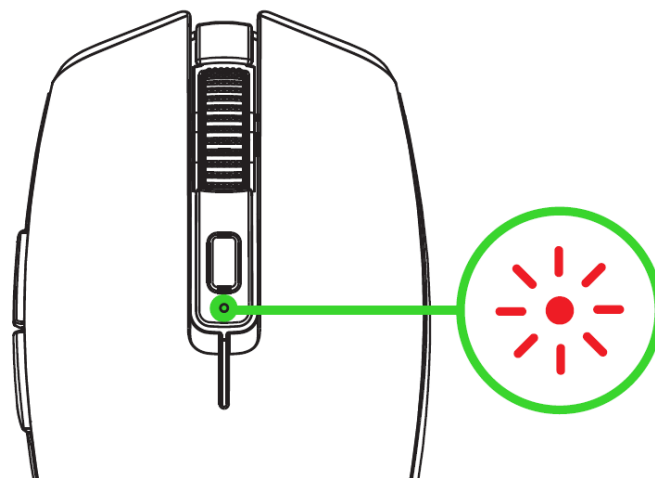


- i** ペアリングが完了すると、Bluetooth モードがアクティブで通信範囲内にあれば、Razer Orochi V2 はデバイスに自動的に再接続します。ペアリングデバイスは、接続速度の高速化と安定性確保のため、互いに近づけて配置してください。

これで、Razer Orochi V2 は Bluetooth モードで使えるようになりました。

電池残量低下の通知

電池残量が 5% 未満になると、ステータスインジケータが赤色で 2 回ずつ繰り返し点滅します。この状態は、電池残量が完全にゼロになるまで繰り返されます。この表示になったら、電池を交換してください。

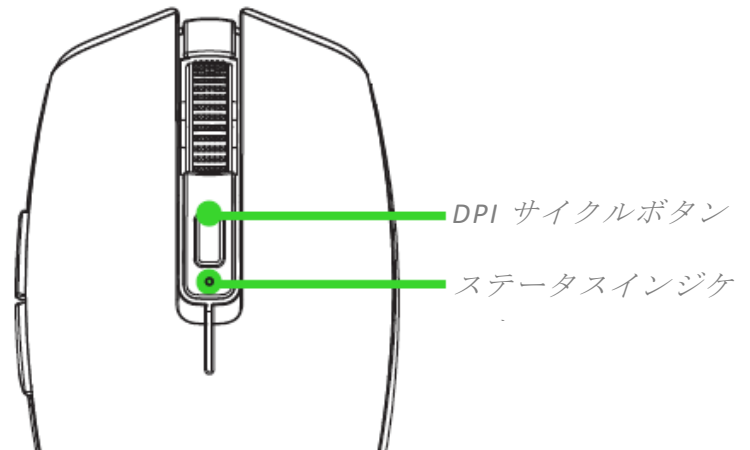


- i** インジケータが動作する残量率は Razer Synapse でカスタマイズ可能です。

RAZER SYNAPSE でマウスをパーソナライズする方法

DPI サイクルボタンを押して自分のプレイスタイルに合わせてマウスの DPI を変更したり、Razer Synapse アプリを使用して感度の設定を微調整したりできます。ステータスインジケータの色が短時間変化し、現在どの DPI ステージが有効になっているかが示されます。

DPI	指示色
400	赤
800	緑
1600	青
3200	シアン
6400	イエロー



プロンプトが表示されたら Razer Synapse をインストールするか、razer.com/synapse からインストーラーをダウンロードします。

5. RAZER OROCHI V2 の設定

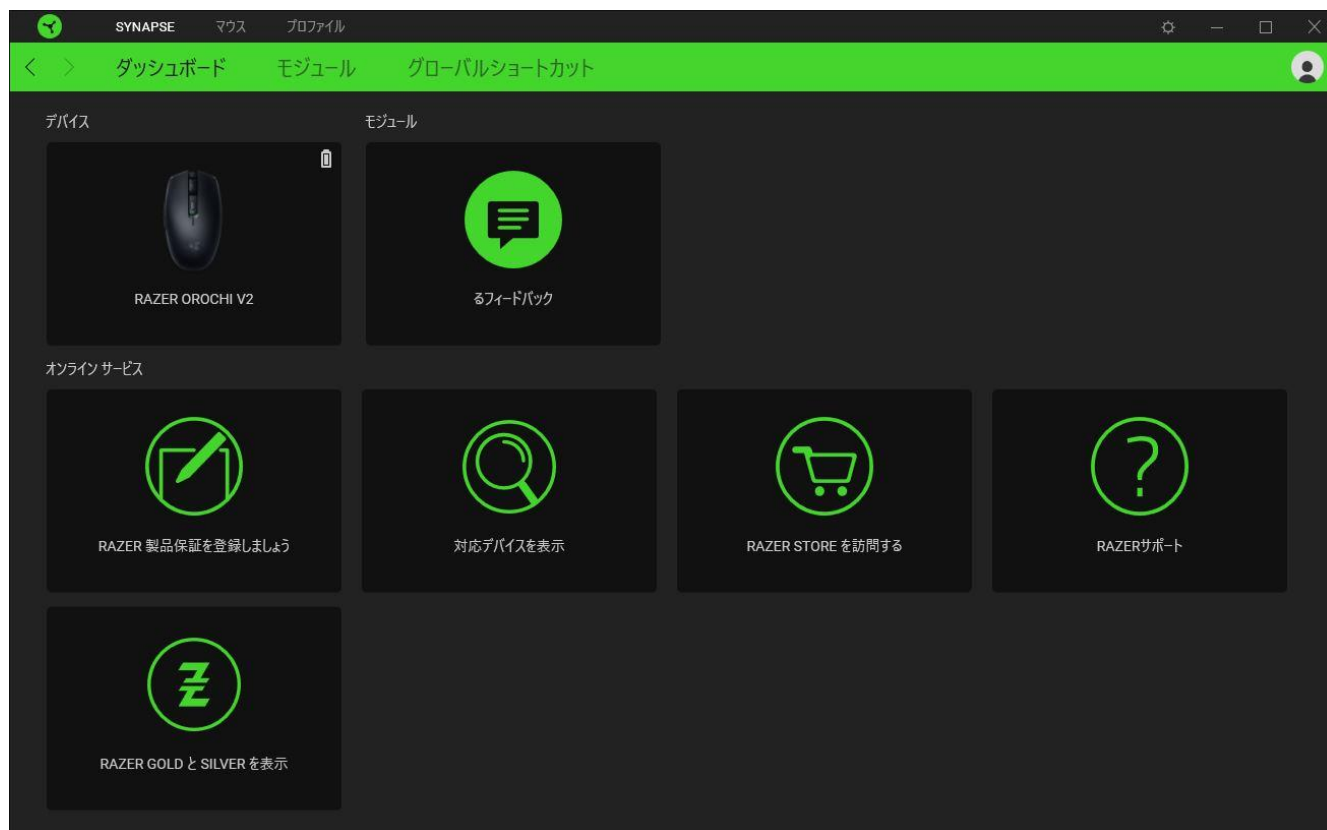
- i** 免責事項: インストール、アップデート、クラウドベースの機能についてはインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のソフトウェアバージョン、接続デバイス、サポートされるアプリとソフトウェアに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。このタブでは [ダッシュボード] と [Chroma アプリ] の二つのサブタブを表示できます。

ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お手元の全ての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



モジュール

[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバル ショートカット

すべてのデバイスプロフィールで適用される、Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタマイズ可能なキー組み合わせのバインド操作または Razer Synapse 機能。[>プロフィールについて詳細はこちら](#)

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。

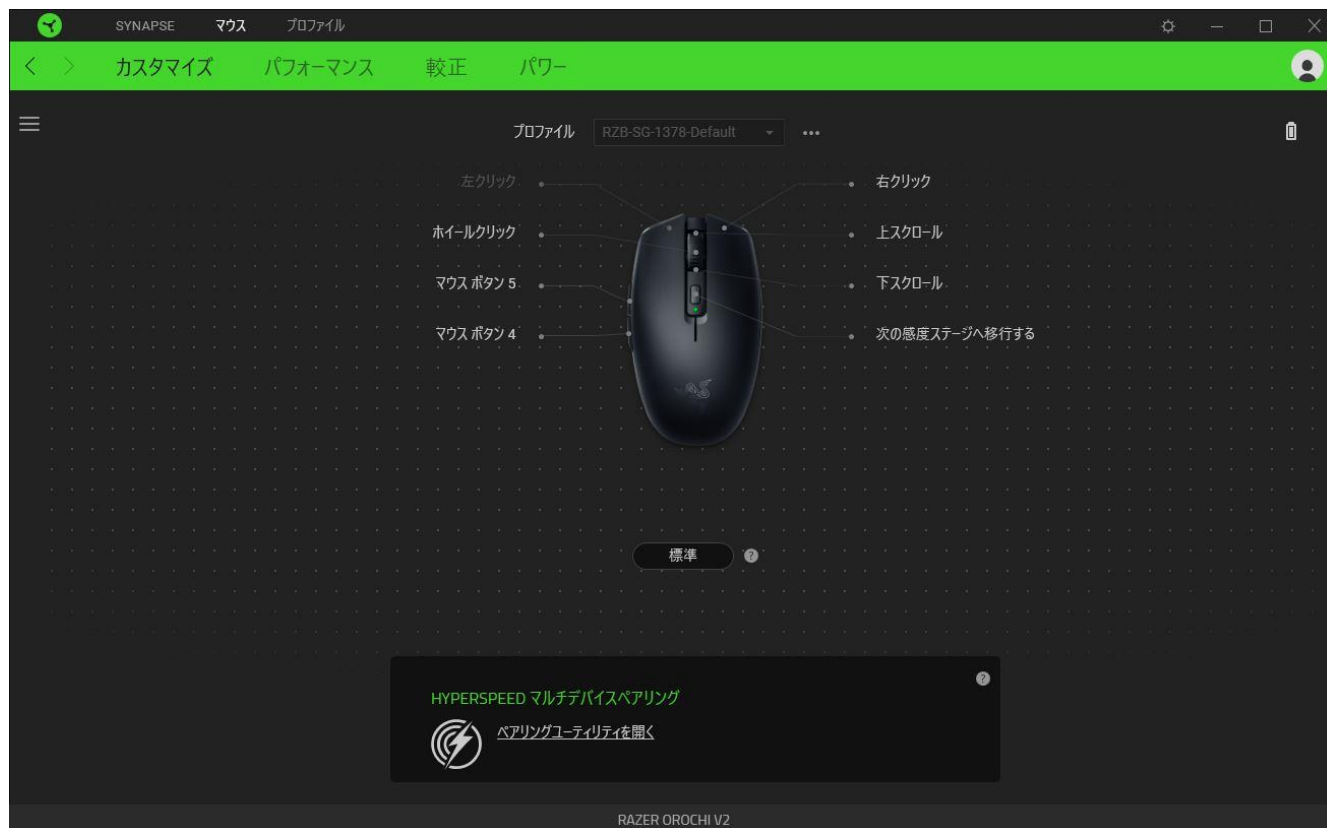


マウス タブ

Razer Orochi V2 のメインタブが [マウス] タブです。ここではデバイスのボタン割り当て、DPI 感度などの各種設定を変更することができます。このタブに適用された変更内容は、システム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。

カスタマイズ

[カスタマイズ] サブタブはマウスのボタン割り当てを変更するのに使用します。



プロフィール

プロフィールはお使いの Razer 周辺機器の設定を維持するためのデータ保存先です。デフォルト設定ではプロフィール名はお使いのシステム名に基づいています。プロフィールの追加、名前変更、コピーまたは削除を行うには、プロフィールの対応する [その他] ボタン(●●●)を押します。

Hypershift

Hypershift モードは、Hypershift キーを押したときに起動する 2 セット目のボタン割り当てです。デフォルト設定の場合、Hypershift キーは Razer Synapse 対応キーボードの FN キーに割り当てられますが、好きなマウスボタンを Hypershift キーとして割り当てすることもできます。

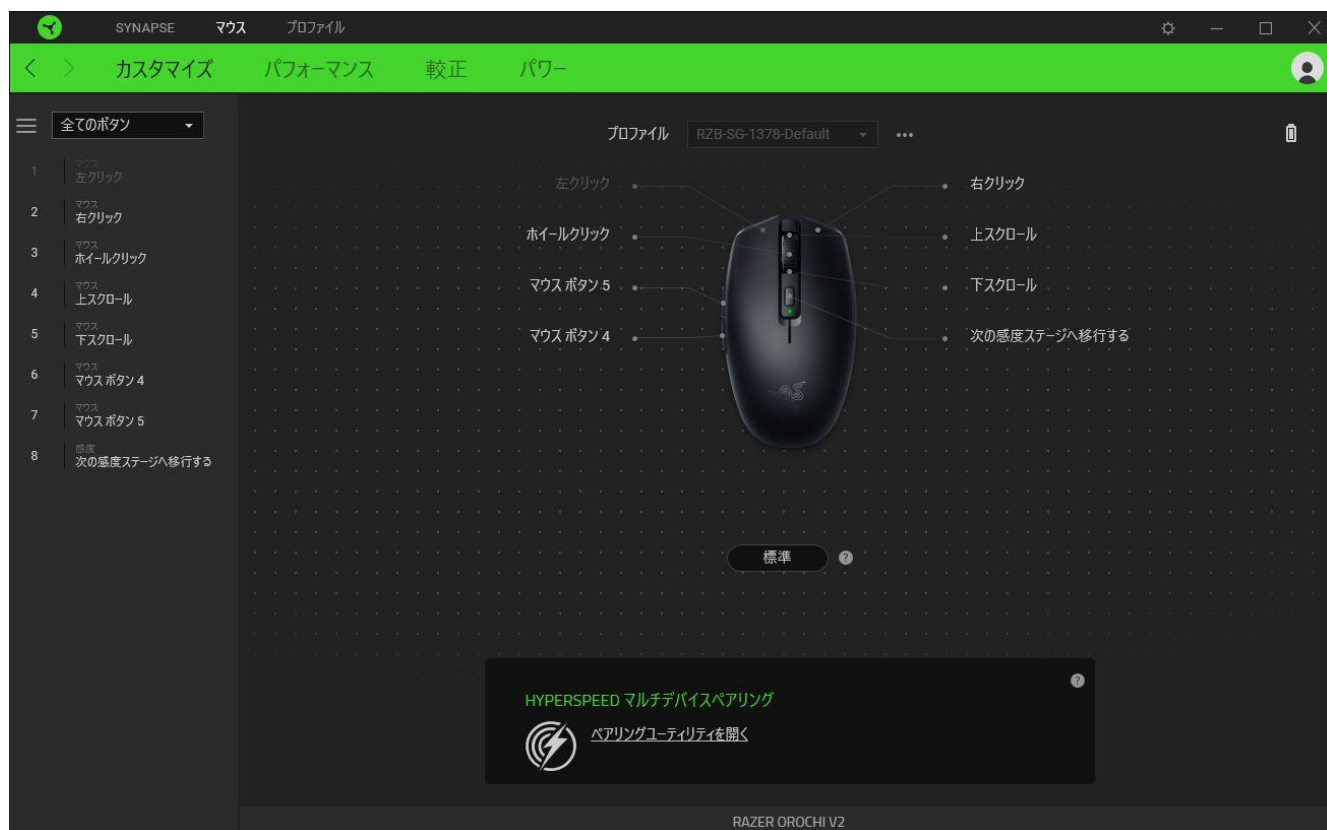
HyperSpeed マルチデバイスペアリング

この機能を使って追加の HyperSpeed 対応デバイスを Razer Orochi V2 のワイヤレス USB ドングルとペアリングします。ワイヤレス USB ドングルはキーボードとマウスに同時に対応できるため、周辺機器ごとに個別のドングルを使用する必要がありません。

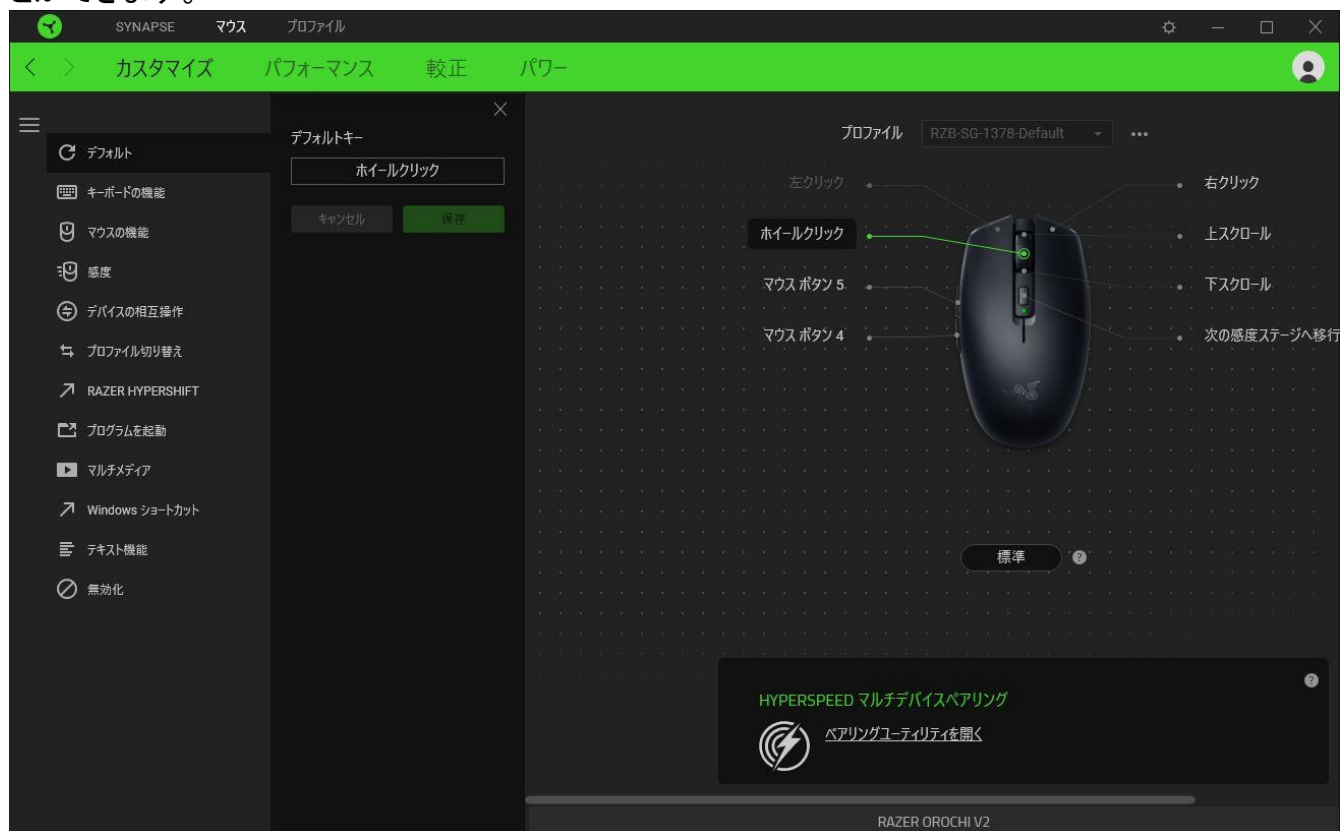
! この機能を使用するには、Razer Orochi V2 を HyperSpeed (2.4 GHz) モードで接続する必要があります。各周辺機器は 1 度に 1 個のみのドングルに接続できます。

サイドバー

[サイドバー] ボタン (≡) をクリックすると Razer Orochi V2 に現在設定されている全てのボタン割り当てが表示されます。



また [カスタマイズ] タブ内でボタン割り当てを選択することでその割り当てまで設定をスキップすることができます。



マウスボタンを元の設定に戻すオプションです。

キーボード機能

ボタン割り当てをキーボードの機能に変更するオプションです。またボタンを押し込んでいる間はそのキーボード機能を連射させる「ターボモード」を有効化することもできます。

マウス機能

ボタン割り当てを別のマウスの機能に変更するオプションです。選択できる機能は以下の通りです。

- 左クリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスクリックを行います。
- 右クリック - 割り当てられたボタンを使用して右マウスクリックを行います。
- スクロールクリック - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。
- ダブルクリック - 割り当てられたボタンを使用して左マウスボタンをダブルクリックします。
- マウスボタン 4 - 多くのインターネットブラウザで「戻る」コマンドを実行します。
- マウスボタン 5 - 多くのインターネットブラウザで「進む」コマンドを実行します。

- スクロールアップ - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールアップ」コマンドを実行します。
- スクロールダウン - 割り当てられたボタンを使用して「スクロールダウン」コマンドを実行します。
- 左スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「左スクロール」コマンドを実行します。
- 右スクロール - 割り当てられたボタンを使用して「右スクロール」コマンドを実行します。
- スクロールアップ繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールアップ」コマンドを実行し続けます。
- スクロールダウン繰り返し - 割り当てられたボタンを押し続けている間、「スクロールダウン」コマンドを実行し続けます。

またボタンを押し込んでいる間は一部のマウス機能を連続してオン・オフさせる「ターボモード」を有効化することもできます。

感度

Razer Orochi V2 の DPI 設定をボタンひとつで操作できる機能です。以下は、感度に関するオプションとその説明です。

- 感度クラッチ - 指定のボタンが押し込まれている間、マウス感度を事前に設定された DPI に変更します。ボタンを放すと元の感度に戻ります。
- 感度ステージアップ - 現在の感度を 1 ステージ上げます。
- 感度ステージダウン - 現在の感度を 1 ステージ下げます。
- On-The-Fly Sensitivity - 指定されたボタンを押してスクロールホイールを上下させることで現在の DPI を上下に変更できます。
- 感度ステージを上げる - 現在の感度ステージを 1 上げます。最大感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すとステージ 1 に戻ります。
- 感度ステージを下げる - 現在の感度ステージを 1 下げます。最低感度ステージに到達した状態でもう一度ボタンを押すと最大感度ステージに戻ります。

[感度ステージについての詳細はこちら](#)

M マクロ

「マクロ」は特定のキーストロークとボタン押し込みのシーケンスを事前に記録したものを指し、これを実行すると正確なタイミングでシーケンスを再現します。ボタンの機能をマクロに設定することで、一連のコマンドを簡単に実行することが可能です。この機能は、マクロモジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

🔄 プロファイルの切り替え

「プロファイルの切り替え」を使えば使用するプロファイルを素早く切り替え、異なるボタン割り当て一式を新たに読み込めます。尚、プロファイルを切り替えると画面上に通知が表示されます。

🔄 デバイスの相互操作

デバイスの相互操作機能を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する際に Razer ゲーミングキーボードを使用する場合など、デバイス固有の機能です。

↗ Razer Hypershift

ボタンを Razer Hypershift に設定することで、ボタンが押し込まれている間は Hypershift モードが有効になります。

🖱️ プログラムの起動

「プログラムの起動」を使うと割り当てたボタンを使ってアプリやウェブサイトを開くことができます。「プログラムの起動」を選択する際は、起動すべき特定のアプリを選択するか、もしくは訪問したいウェブサイトの URL を入力します。

▶️ マルチメディア

お使いの Razer デバイスにマルチメディア用操作を割り当てるオプションです。選択できるマルチメディア用操作は以下の通りです。

- 音量ダウン - オーディオ出力を下げます。
- 音量アップ - オーディオ出力を上げます。
- 音量ミュート - オーディオをミュートにします。
- マイク音量アップ - マイクのボリュームを上げます。
- マイク音量ダウン - マイクのボリュームを下げます。
- セルフミュート - マイクをミュートにします。

- すべてミュート - マイクとオーディオ出力をどちらもミュートにします。
- 再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
- 前のトラック - 前のメディアトラックを再生します。
- 次のトラック - 次のメディアトラックを再生します。

↗ Windows ショートカット

Windows OS ショートカット用コマンドをマウスボタンに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください support.microsoft.com/ko-ja/kb/126449

☰ テキスト機能

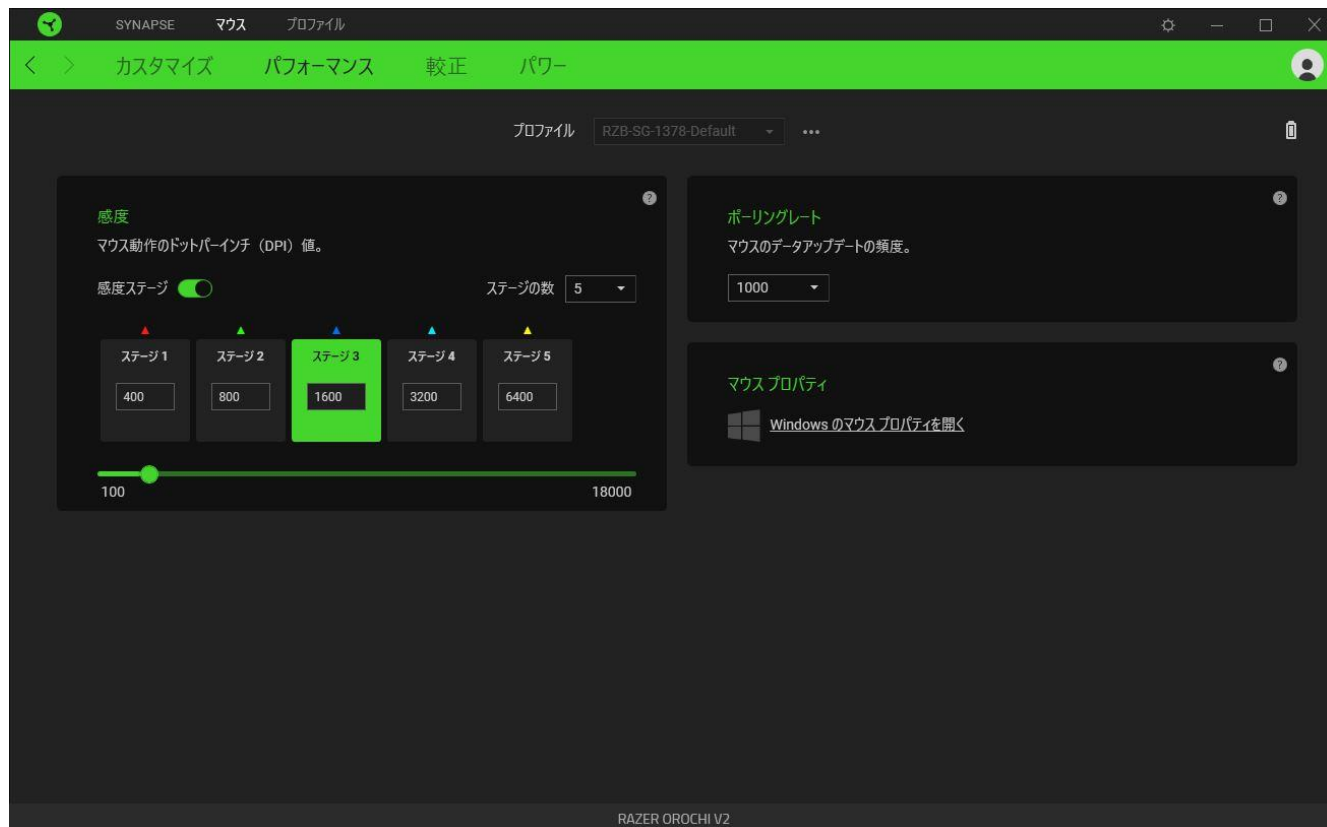
「テキスト機能」は事前に用意したテキストをボタンひとつで記入できます。希望するテキストを該当する欄に書き込んでおけば、割り当てボタンが押される度に同じ文章が書きこまれます。この機能は Unicode を完全サポートしているため、キャラクターマップから選択した特殊記号も入力可能です。

⊘ 無効化

このオプションを選択すると割り当てたキーが使用できなくなります。マウスボタンを使用したくない場合、またはゲームに干渉する場合には [無効] を使用します。

パフォーマンス

[パフォーマンス] サブタブでは感度、加速度、ポーリングレートを変更できます。



感度

感度はマウスを動かすことで移動するマウスカーソルの距離を指します。DPI の値が高いと同じマウス操作でもカーソルがより遠くへ移動します。

感度ステージ

感度ステージとは事前設定された感度の値です。最大 5 つの感度ステージが作成でき、DPI サイクルボタンを押して順に切り替えていくことができます。

ポーリングレート

ポーリングレートは数値が高いほどパソコンにマウスの状態に関するデータが頻繁に送られるため、マウスポインターの反応速度が向上します。ドロップダウンメニューで好みのポーリングレートを選択すると、125Hz (8ms)、500Hz (2ms)、そして 1,000Hz (1ms) の間で切り替えることができます。

マウス プロパティ

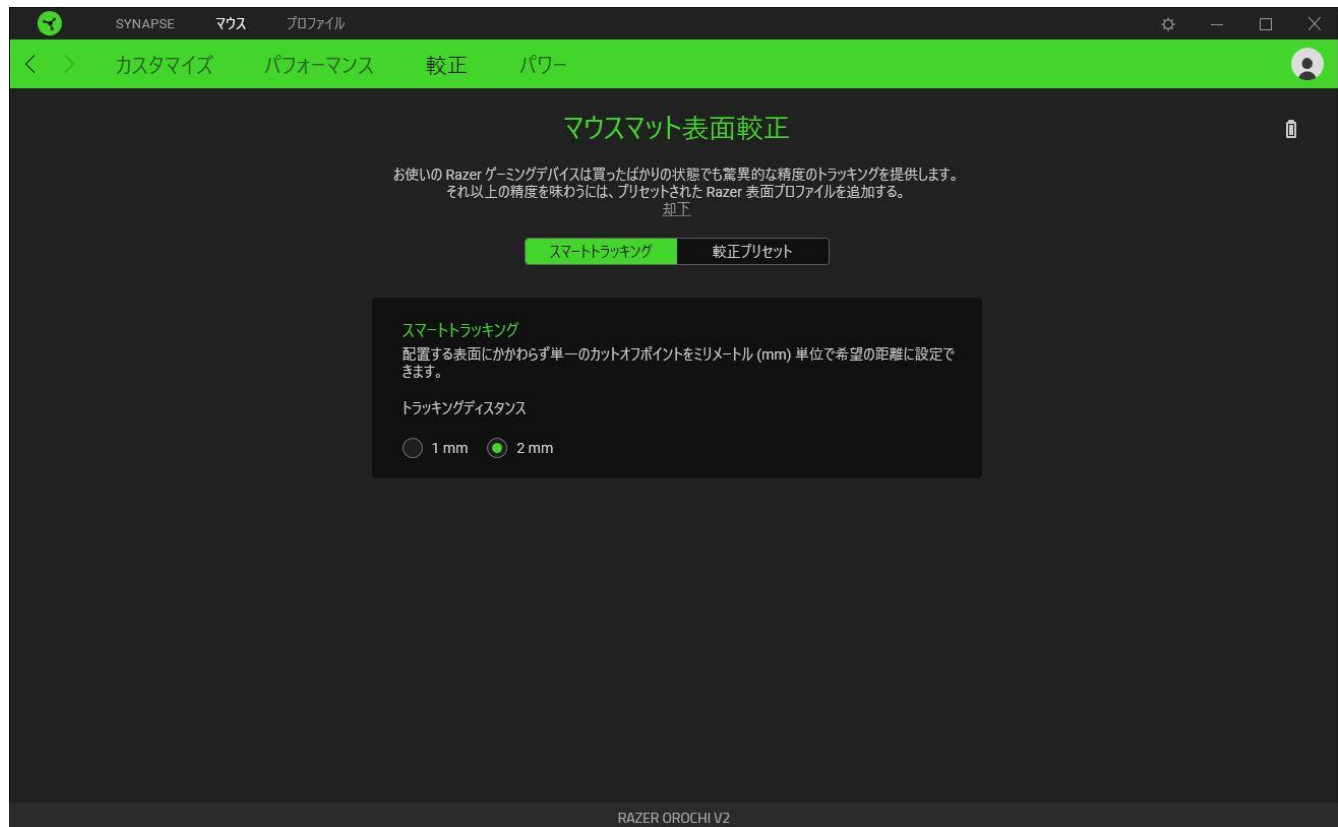
Windows マウス プロパティにアクセスして Razer Orochi V2 に直接影響する OS 設定を変更できます。

較正

[較正] サブタブではより高いトラッキング性能を得るために Razer Precision Sensor をあらゆる表面に対して最適化することができます。

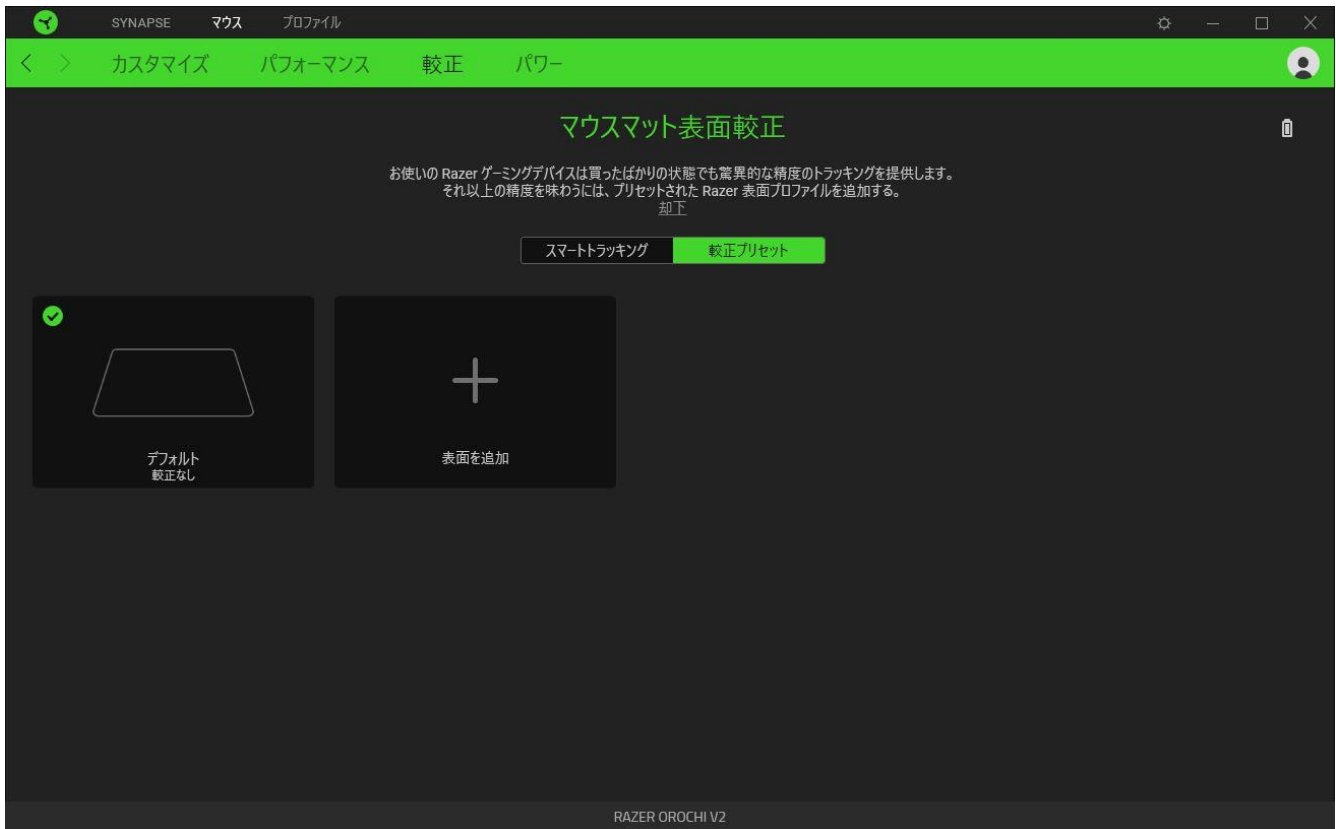
スマートトラッキング

スマートトラッキングを使うと、表面からマウスを持ち上げた際、不要なマウス動作を防ぐために、センサーによるトラッキングが無効化される表面との距離を設定できます。



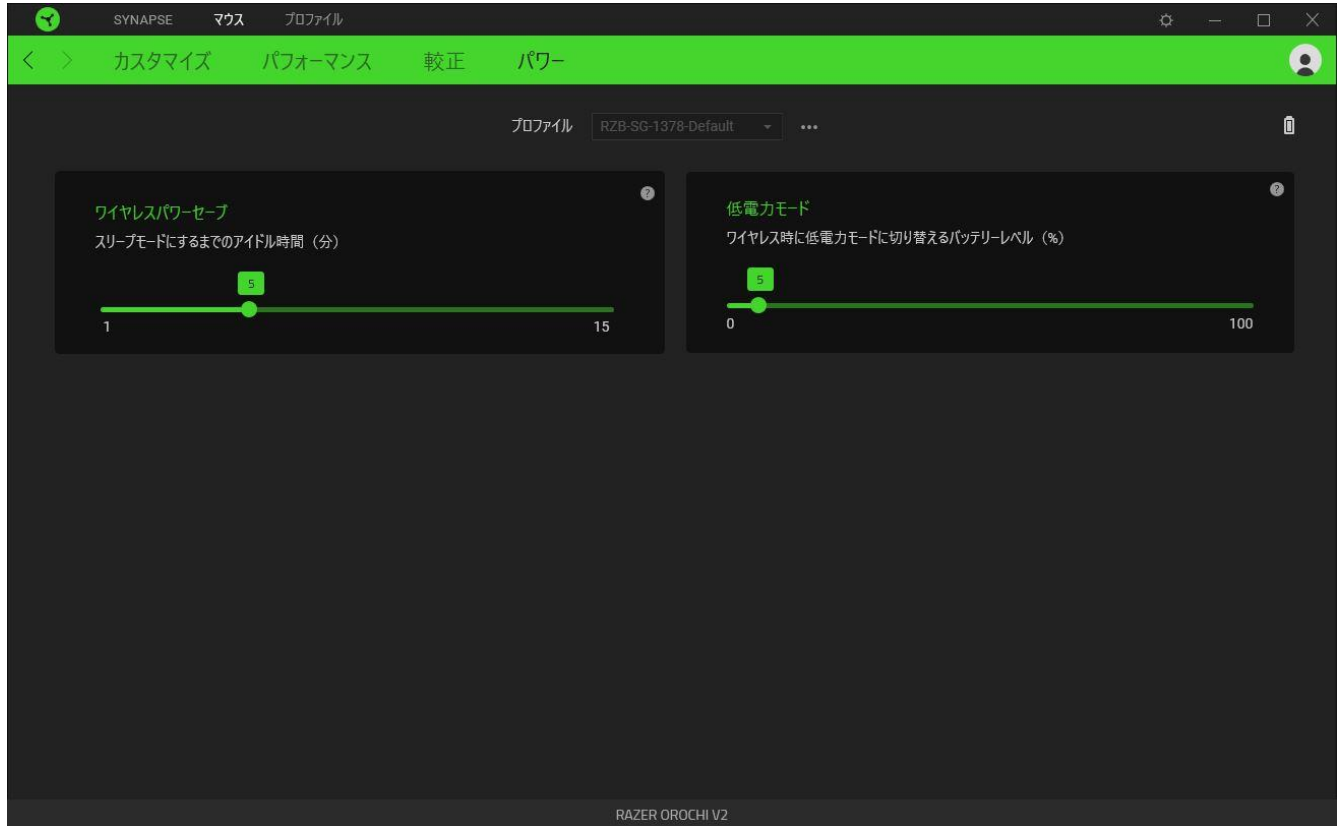
プリセットキャリブレーション

この機能を利用するには「表面を追加」オプションをクリックし、数々の Razer マウスマットを含む一覧の中から選ぶか、お持ちのマウスマットを追加できます



電源

[電源] サブタブを使用すると、電池で稼働しているときのデバイスの電力消費量を管理できます。一定の時間にわたりデバイスがアイドル状態の場合にスリープモードに入るようデバイスを設定することも可能です。

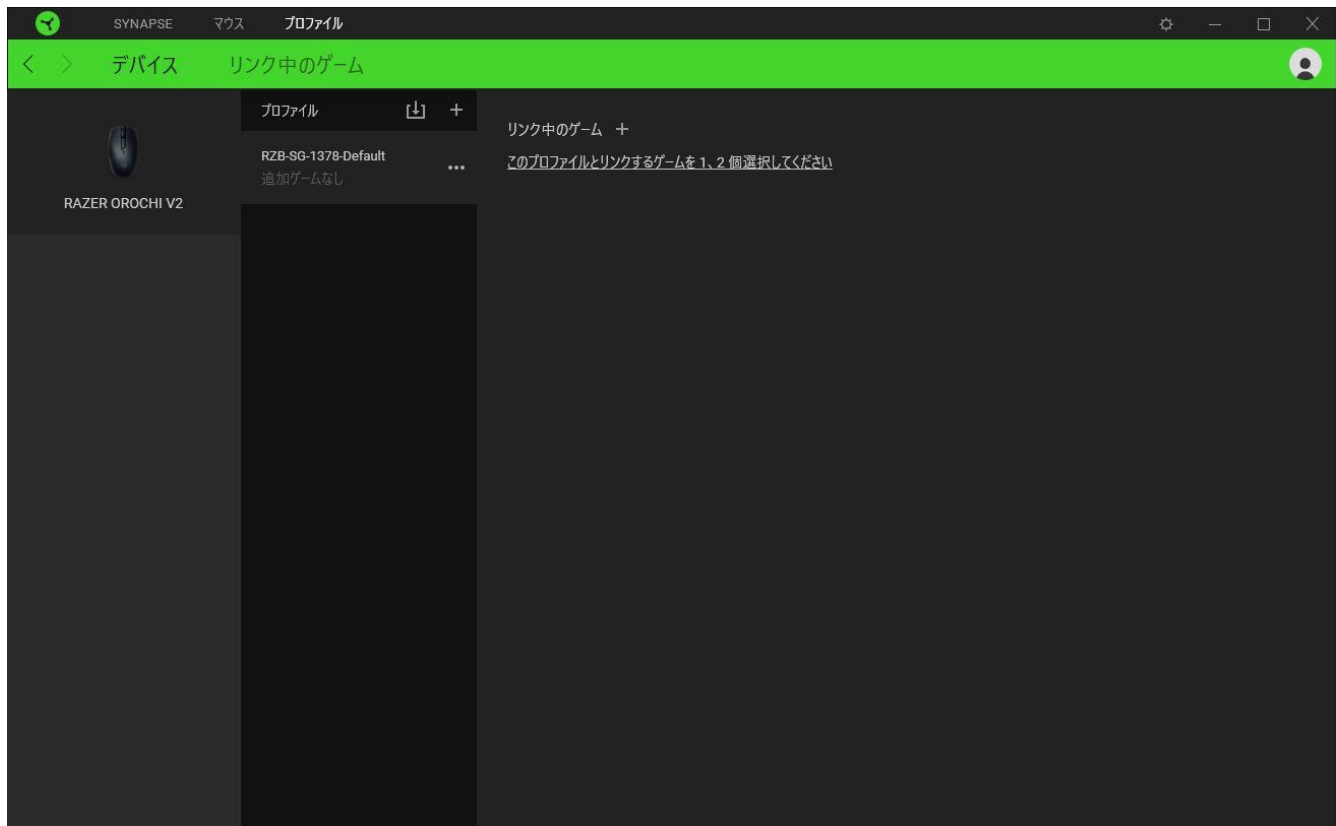





プロフィール タブ

[プロフィール] タブはお使いの全プロフィールを管理し、ゲームやアプリケーションとリンクさせるために役立ちます。

デバイス

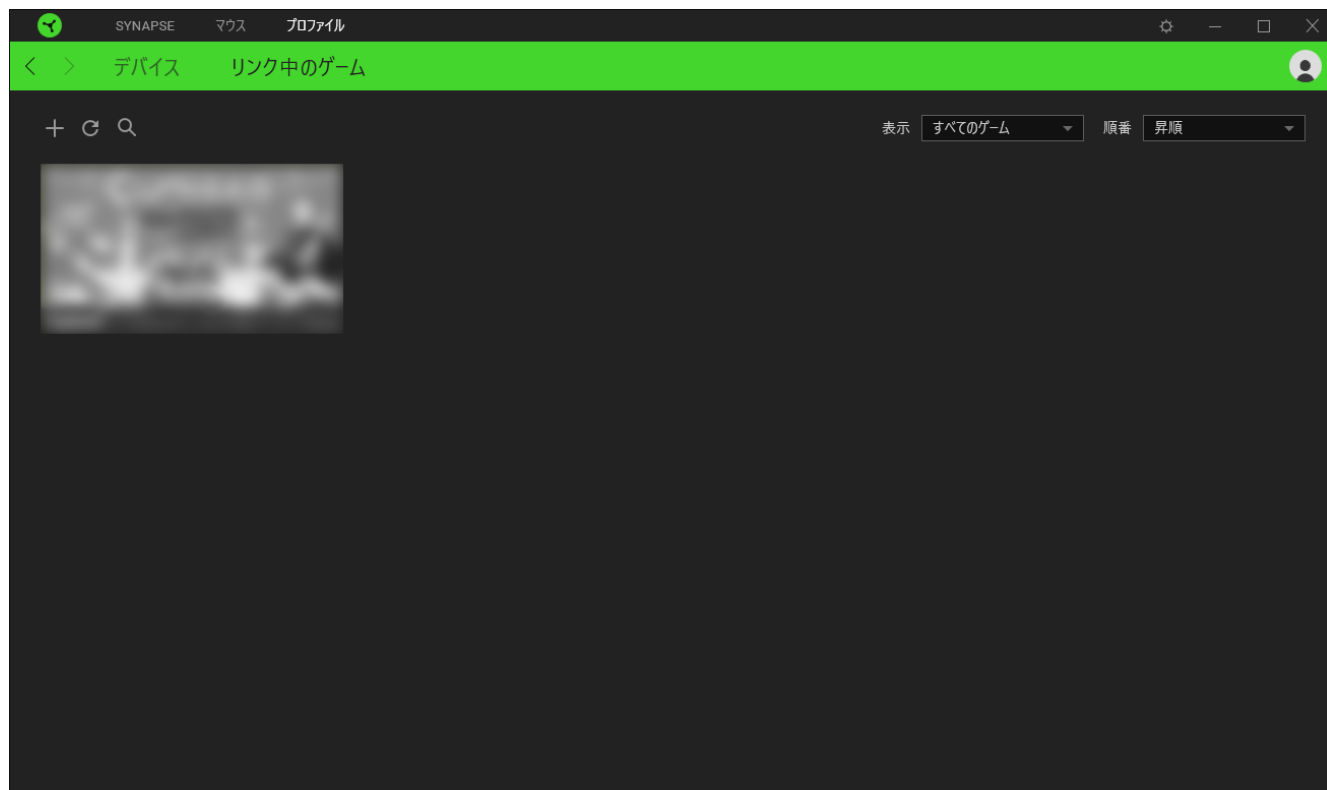
[デバイス] サブタブではどの Razer デバイスがどのプロフィール/Chroma 効果 を使用しているかを確認できます。



プロフィール/Chroma エフェクトは、インポートボタン () でコンピュータやクラウドからインポートできます。また、追加ボタン () で、選択したデバイス内の新しいプロフィールや、特定のゲームを対象にした Chroma エフェクトの作成が可能です。プロフィールの名前変更、複製または削除を行うには [その他] ボタン () を押します。[ゲームをリンク] オプションを使用すると、アプリケーションの実行時に、各プロフィールと Chroma エフェクトの両方またはいずれかが自動的に有効になるように設定できます。

リンクされたゲーム

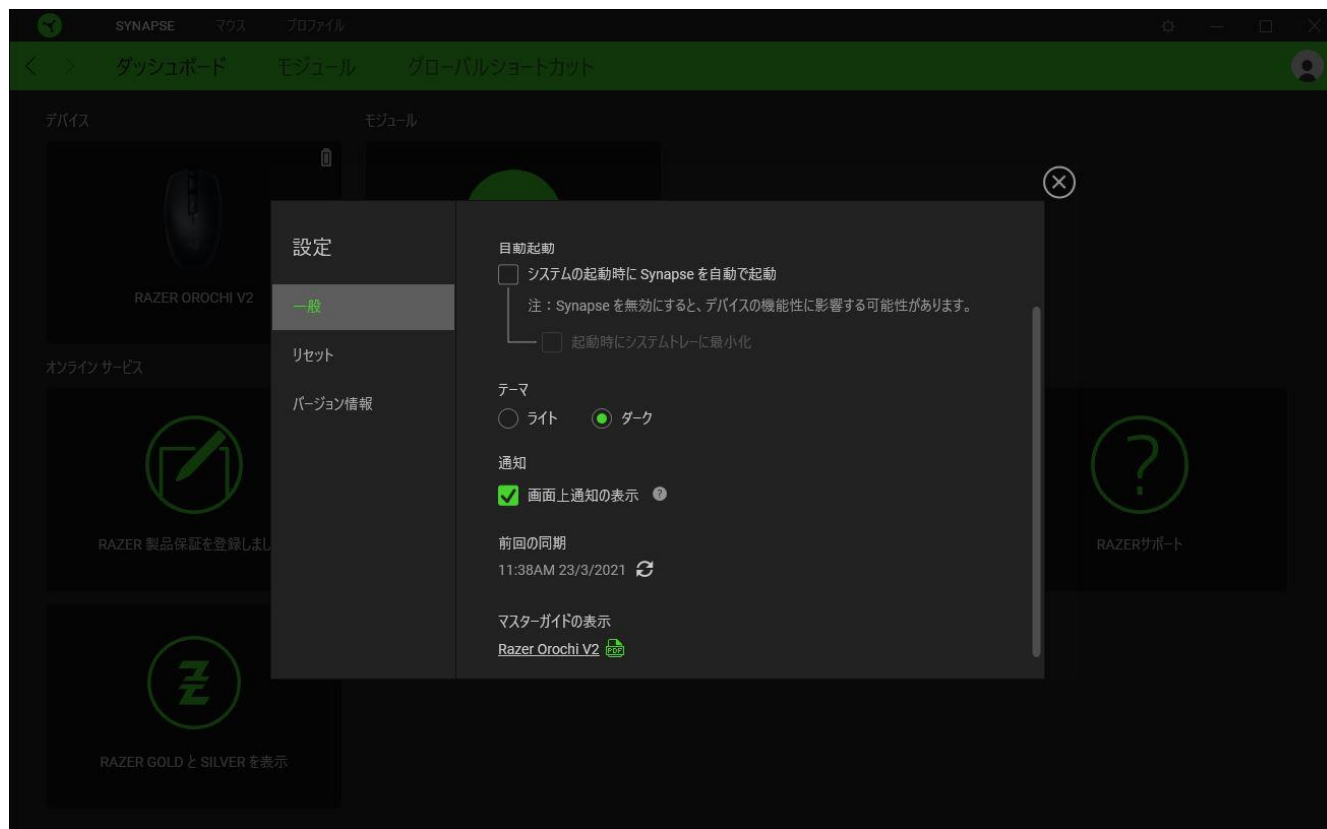
サブタブでは、ゲームの追加、ゲームとリンク中の周辺機器の表示、追加されたゲームの検索など、柔軟性の高い機能が利用できます。またゲームをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。追加されたゲームは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。



接続された Razer デバイスにゲームをリンクするには、リストからゲームをクリックし、[ゲームプレイ時に自動的に起動するデバイスとそのプロフィールを選択]リンクをクリックしてリンクする Razer デバイスを選択します。リンクが成立したら、対応するデバイスのその他ボタン(●●●)をクリックすると、特定のプロフィールを選択できます。

[設定] ウィンドウ

Razer Synapse で (⚙️) ボタンをクリックしてアクセスできる [設定] ウィンドウでは、起動挙動と Razer Synapse の言表示語の設定、接続した各 Razer デバイスのマスターガイドの表示、あるいは接続した任意の Razer デバイスの出荷時設定へのリセットが可能です。



[一般] タブ

[設定] ウィンドウのデフォルトのタブです。[一般] タブでは、ソフトウェアの表示言語、起動時の動作、表示テーマを変更したり、接続されたすべての Razer デバイスのマスターガイドを表示することができます。さらに、プロフィールとクラウド (☁️) の手動同期や、接続したすべての Razer デバイスやインストール済みモジュールのマスターガイドの表示が可能です。

[リセット] タブ

[リセット] タブでは、接続中の Razer デバイスを出荷状態にリセットできます。また Razer Synapse のチュートリアルがリセットされるため、次回の再起動時に Razer Synapse の各種機能を改めて確認することができます。



Razer デバイスをリセットすると、選択したデバイスのオンボードメモリに保存されたすべてのプロフィール (該当する場合) が消去されます。

[バージョン情報] タブ

[バージョン情報] タブでは、簡単なソフトウェア情報と著作権宣言文が確認でき、利用条件に関するリンクが含まれています。このタブでソフトウェアアップデートを確認したり、Razer のソーシャルコミュニティにアクセスしたりできます。

6. 使用上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Orochi V2 を安全にご利用いただくため、以下のガイドラインに従ってください。

本製品の操作に問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を取り外し、Razer ホットラインに連絡するか、support.razer.com までサポートをご依頼ください。

デバイスは分解しないでください(保証が無効になります)。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。

本製品を、液体、湿気、または水分に近づけないでください。本製品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品の電池を取り外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

快適性

調査によれば、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピューター周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは、身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があることが分かっています。以下は、怪我を予防し、Razer Orochi V2 を最も快適に操作するためのガイドラインです。

- キーボードとモニターを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にキーボードに届くようにします。
- 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘と同じか、肘よりも低い位置になるようにします。
- 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
- ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けます。
- 手首を堅い面に長時間のせないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートします。
- ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするためにお好みのゲーミングスタイルにキーボードのキーをカスタマイズします。
- 長時間同じ姿勢で座り続けないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。

マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的不快感を感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと使い方

Razer Orochi V2 を最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、溜まった汚れを取り除くため、本製品を柔らかな布や綿棒などで掃除してください。石鹼や刺激の強い洗剤は使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の高級マウスマットの使用を推奨します。特定のパッドは、底部に過剰な磨耗を生じさせることがあり、定期的な手入れや、最終的には交換が必要となってしまう。

Razer Orochi V2 のセンサーは、Razer のマウスマットで最適に動作するように「調整」されています。これは Razer Orochi V2 のセンサーに対して広範囲にわたる試験が行われ、Razer のマウスマットで最適な読み取りおよびトラッキング性能が確認されていることを意味します。

7. 法的権利

著作権および知的財産権情報

Copyright © 2021 Razer Inc. All rights reserved. Razer, “For Gamers. By Gamers.”, “Powered by Razer Chroma”, Razer のロゴは, の商標, 三つ首ヘビのロゴは, Razer Inc.および/または米国あるいはその他の国にある関連会社の商標または登録商標です。その他すべての商標は、各所有者の商標または所有物です。その他すべての登録商標および商標名はそれぞれの企業の所有物であり、本書で言及されるその他の企業および製品名はそれぞれの企業の商標の場合があります。

The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc., and any use of such marks by Razer is under license.

Windows and the Windows logo are trademarks of the Microsoft group of companies.

Razer Inc. (「Razer」) は、本マスターガイドに記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本マスターガイドの提供により、上述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与される訳ではありません。Razer Orochi V2 (「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、[razer.com/warranty](https://www.razer.com/warranty) を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて）無効となり、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も